

第2回大阪府食の安全安心顕彰制度 大阪府知事賞

有限会社いずみの里

平成13年に大阪府内初の農家女性による加工経営の法人として、和泉市内の生活改善グループの50人の農家女性が共同出資して設立し、地場農産の活性化や食育など、農家の「母」だからこそできることを考え、地域の活性化と食の発信に取り組んでいます。



【食育活動・地産地消の推進】

小学校等から依頼を受け、子どもたちに地元農産物を使用した味噌作りやマーマレード作りの体験指導を行い、子どもたちに食に関する理解を深めてもらおうと活動をしています。一般消費者に対しても、和泉市南部リージョンセンター等の会場で、食に関する講習会や地元産農産物を活用した漬物・郷土料理講座を開催するなど、地域に根付いた食育活動も行っています。

また、地元の大学や高校と連携して地元農産物を利用した商品開発など地産地消の推進に積極的に取り組んでいます。

【食の安全性・信頼性確保の取組】

和泉市の特産品であるみかんを使用した「みかんペースト」は皮ごと煮込み製造するため、行政と連携して栽培時の農薬使用を制限して、残留農薬分析で安全性を確認し、大阪版食の安全安心認証取得施設と連携して製造するなど、生産から加工まで食の安全性向上に努めています。そのほか、認証制度の勉強会や施設見学等、さらなる衛生管理の向上に努めています。

【講評】

地産地消をはじめとした地域の活性化や食育活動、安全性向上や品質確保の取組は、6次産業のモデルであり、今後のさらなる発展が期待されると高く評価されました。